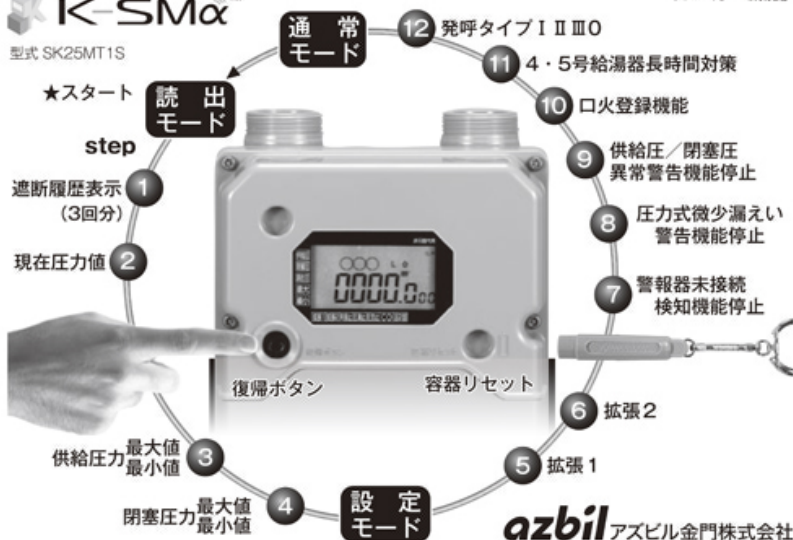


K-SMα™

型式 SK25MT1S



azbil アズビル金門株式会社

## 操作方法とポイント

## ★ツーカー機能操作スタート

弁が開いた状態で復帰ボタンを「5秒以上」押し続けてください。

- 直ぐに設定したいとき  
(読出しモードをスキップする)  
復帰ボタンを4回押す(1秒×4回押す)

- 設定変更したいとき  
設定したいstepを選び、  
容器リセットにマグネット  
を当ててください。設定  
されると復帰ボタンが赤  
く点滅します。

- 次のstepへの移動  
復帰ボタンを1回(約1秒)押し、指をはなして  
ください。この操作を繰り返すことによって、次  
のstepに進み続けることができます。

- 通常モードに戻りたいとき  
どのモードからでも復帰ボタンを5秒以上  
押し続けてください。※もしくは、何もしな  
いまま30秒以上放置してください。

(5秒以上)



## 「5秒以上押し続ける時の表示と操作」

- ①液晶に「A」の文字が点灯します。
- ②液晶の「A」の文字が消灯します。
- ③そのまま約5秒間押し続けます。

※復帰ボタンを5秒以上押さなかつたり、30秒以上押ししてしまった場合、操作は無効となります。その場合は、何もしないまま10秒以上放置して、ふたたび最初から操作を行ってください。

## ツーカー機能操作方法

読出しモード step1 復帰ボタンを5秒以上押し続け、押ししていた指を離します。

復帰ボタン1秒×4回押すと設定モードへスキップ	step 1	遮断履歴表示	前々回 3-71	前回 2-40	今回 1-3R
	step 2	現在圧力値	現在圧 13.2 kPa		
	step 3	供給圧力最大値 最小値	供給圧 最大 13.0 kPa 最小 2.7 kPa	交互表示 2秒	供給圧 最大 12.7 kPa 最小 2.7 kPa
	step 4	閉塞圧力最大値 最小値	閉塞圧 最大 13.5 kPa 最小 3.2 kPa	交互表示 2秒	閉塞圧 最大 13.2 kPa 最小 3.2 kPa

## ●操作できない状態

## ①警告表示中

○B○

○B○R

A/B○R

など  
⇒テスト遮断をして  
警報をリセット  
してください。

## ②電池電圧低下時

A○○

⇒メーター交換を  
お願いします。

## 設定モード(確認) 設定変更する場合は容器リセットにマグネットをあてます。

step 5	拡張1	流量遮断の下限值 引き上げ	拡張1	拡張1を設定した場合、最大燃焼器具の流量値以上のガスが流れても遮断しない場合がありますので、お客様に機能をご説明した上で、LPガス販売店の責任のもとに設定してください。
step 6	拡張2	使用時間無制限	拡張2	[注] 警報器未接続状態の場合 step6「拡張2」は表示されず、スキップします。
step 7	警報器未接続検知 機能停止		未接続	「拡張2」を設定すると、使用時間遮断がはたさませんので、次の事を守り、お客様に機能をご説明した上で、LPガス販売店の責任のもとに設定してください。
step 8	○B○R	圧力式微小漏えい警告機能停止	圧漏止	1.必ずガス警報器を接続してください。 警報器の接続判定時間は1~2分です。
step 9	A/B○R	供給圧/閉塞圧異常警告機能停止	圧告止	2.燃焼器具が複数設置されている場合は、必ずそれぞれの燃焼器具のそばに警報器を設置してください。
step 10		口火登録機能	口火	
step 11	4・5号給湯器 長時間対策 (CO対策)		CO	4・5号給湯器長時間対策の流量区分5・6は風呂釜のガス消費量と同じです。4・5号給湯器長時間対策機能を設定する場合は、お客様の保有燃焼器具調査で風呂釜の無い事を必ず確認のうえ、設定してください。
step 12	発呼タイプ I II III 0		MS↑ I L M S LS I II III 0	

各モードの確認において、設定されている場合は復帰ボタンが点滅します。

## 読出しモード 遮断詳細表示一覧

### step 1 遮断履歴表示

履歴番号	3	2	1
遮断回	前々回	前回	今回

遮断事象	遮断内容	履歴コード
合計流量遮断	ガス止 C 合計	1+消費量区分
増加流量遮断	ガス止 C 増加	2+消費量区分
使用時間遮断	ガス止 A C 時間	3+消費量区分
警報器遮断	ガス止 B C 警報	40
有電圧警報器検知遮断	ガス止 B C	40
感震器遮断	ガス止 B C 感震	42
圧力低下遮断	ガス止 B C P 圧力	43
第2警報器遮断	ガス止 B C	45
CO警報器遮断	ガス止 B C	46
センター遮断	ガス止	5+消費量区分
緊急遮断	ガス止 B C	6+消費量区分
テスト遮断	ガス止 B C	7+消費量区分
復帰安全確認中遮断	ガス止 C	7F
履歴なし		00

### [遮断詳細表示画面]

#### 使用時間遮断 表示例※1



#### 警報器遮断 表示例※2



消費量区分とは使用時間遮断のテーブルに保存している遮断時の最大の個別流量の流量区分です。  
消費量区分の1~13区分のうち、1~9区分は該当する区分の数字、10区分は「A」、11区分は「b」、  
12区分は「c」、13区分は「d」の表示となります。

1-2c

1-2d

1-2b

## 液晶画面の点灯と「読出し」「設定」各モード番号逆引き

### 読出しモード

- step 3 供給圧
- step 4 閉塞圧
- step 2 現在圧
- step 3-4 最大
- step 3-4 最小



設定済液晶表示エリア (例 CO)

拡張1 拡張2 未接続 圧漏止 圧告止 CO 区2固

設定モード 各step 5 6 7 8 9 11

(注)「区2固」:  
使用時間区分2制限時間固定は設定器の利用とします。

## 読出しモードの再表示方法

表示切替が速いため、表示内容を再度確認するには、容器リセットにマグネットを数回当ててstepの最初に戻ってください。

容器リセットに  
マグネットをあてて



マグネットを  
離してください。



## LCD・LED液晶表示 (遮断・警告等)

液晶表示	赤色LED	作動理由
合計 ガス止○○○C	点滅	合計流量遮断
増加 ガス止○○○C	点滅	増加流量遮断
ガス止○○○C	点滅	復帰安全確認中 漏えい遮断
時間 ガス止A○○○C	点滅	継続使用時間 遮断
警報 ガス止○○○B/C	点滅	ガス警報器 作動遮断
感震 ガス止○○○B/C	点滅	感震器作動遮断
圧力 ガス止○○○B/C P	点滅	圧力低下遮断
ガス止○○○B/C	点滅	テスト遮断
ガス止○○○B/C	点滅	外部1作動遮断
ガス止○○○B/C	点滅	緊急遮断
ガス止○○○○	—	センター遮断
ガス止A(B)C	点滅	遮断異常
ガス止 A	—	電池電圧 低下遮断
ガス止 A	—	検定有効期限 満了遮断

液晶表示	赤色LED	作動理由
○B○	点滅	流量式 微小漏えい警告
○B○ R	—	圧力式 微小漏えい警告
A(B)○ R	—	調整圧力 異常警告
A(B)○ R	—	閉塞圧力 異常警告
○○○C	1回点灯	容器リセット
—X	—	ガス警報器 電源プラグ抜け警告
○B/C (BC点滅)	点滅	復帰安全確認中
A○○	1~3秒点灯	遮断弁 復帰信号受付
A○○	—	電池電圧 低下警告
A○○	—	検定有効期間 満了警告
遮断事象の 点滅	点滅	復帰安全確認中
指針値点滅	点滅	メーター 異常警告
ガス止 指針値点滅	点滅	メーター 異常遮断

## 弊社製品のご相談・お問い合わせ

製品サポートセンター 受付時間: 10:00~12:00 13:00~17:00

**0800-222-3322** (通話無料)

(土曜、日曜、祝祭日、および年末年始、春季、夏季の弊社休業日を除く)